

しゅてんどうじ
展覧会「酒吞童子ビギンズ」まもなく開幕

大公開！初里帰り！新発見！様々な酒吞童子絵巻が一堂に

2025年4月29日（火・祝）～6月15日（日）／東京・サントリー美術館

サントリー美術館（東京・六本木）は、2025年4月29日（火・祝）から6月15日（日）まで展覧会「酒吞童子ビギンズ」を開催します。数多ある酒吞童子絵巻のはじまりや、酒吞童子の知られざる出生譚、はじめての大規模展示など、様々な「はじまり」をお届けします。



本展の見どころ

▶ サントリー本を約35メートル広げて大公開！

数ある酒吞童子絵巻のなかでも、後世に多大な影響を与えた古例として有名な、重要文化財 狩野元信筆「酒伝童子絵巻」（サントリー本）をサントリー美術館史上最大規模に広げて展示。解体修理後のあざやかな画面は必見です。

▶ ライプツィヒ本、はじめての里帰り！

ドイツに渡って約140年。ライプツィヒ・グラッシー民族博物館に所蔵される、住吉廣行筆「酒吞童子絵巻」（ライプツィヒ本）は、近年発見が相次ぐ、酒吞童子出生の秘密を大胆に描き加えた絵巻の中でも際立った存在です。全6巻のうち2巻を日本初公開します。

▶ 新発見・ライプツィヒ本の下絵、展覧会初出品！

ライプツィヒ本の下絵が大阪青山歴史文学博物館に所蔵されていることも判明。下絵ながら驚くべき完成度であり、絵巻の制作過程がうかがえる貴重な資料として大注目です。

▶ 能「大江山」ダイジェスト映像上映！

能「大江山」（替之型）の酒吞童子初登場場面など、サントリー本の図様が能の演出にも影響した可能性を、展示室内の映像展示でご紹介します。



重要文化財 酒伝童子絵巻（部分）
狩野元信 三巻のうち下巻 大永2年（1522）
サントリー美術館 【通期展示】



酒呑童子絵巻（部分） 住吉廣行 六巻のうち第一巻 天明6～7年（1786～87）頃
ライプツィヒ・グラッシー民族博物館 【通期展示】
OAs 04826, GRASSI Museum für Völkerkunde zu Leipzig, Staatliche Kunstsammlungen Dresden,
Foto: Shirono Seiji



酒呑童子絵巻下絵（部分） 住吉廣行 六巻のうち第二巻 天明6年（1786）頃
大阪青山歴史文学博物館 【通期展示（場面替あり）】

図録『酒呑童子ビギンズ』、サントリー本・ライプツィヒ本 全巻掲載！



展覧会図録『酒呑童子ビギンズ』では、2020年に解体修理を終えたサントリー本を、修理後はじめて全巻カラーで掲載！さらに、ライプツィヒ本全6巻の場面も収録し、展覧会ではご紹介し切れない絵巻の全容をご覧ください。（A4サイズ横型・全224ページ）2,800円（税込）

5月5日（月・祝）10時～13時 ファミリータイム開催！

こどもの日はサントリー美術館へ！中学生以下のお子さまをお連れの方は入館料が割引になるキッズフレンドリーな時間帯。ワークシートや対話でお子さまと一緒に鑑賞を支援します。9時30分からの朝の貸切タイム（小学生以下のお子さま連れ対象）も！詳しくはウェブサイトで。

「酒呑童子ビギンズ」開催概要

会期 2025年4月29日（火・祝）～6月15日（日）※作品保護のため、会期中展示替を行います

主催 サントリー美術館

協賛 三井不動産、鹿島建設、サントリーホールディングス

助成 公益財団法人野村財団 協力 国立能楽堂

会場 サントリー美術館 東京都港区赤坂9-7-4 東京ミッドタウン ガレリア3階

開館時間 10時～18時

※金曜日および5月3日（土・祝）～5日（月・祝）、6月14日（土）は20時まで開館

※いずれも入館は閉館の30分前まで

休館日 火曜日（4月29日、5月6日、6月10日は18時まで開館）

入館料 一般1,700（1,500）円、大学生1,200（1,000）円、高校生1,000（800）円、中学生以下無料

※（ ）内は前売価格。前売券の販売は4月28日（月）まで。

サントリー美術館公式オンラインチケット、ローソンチケット、セブンチケットにて取扱

《 報道関係者お問い合わせ先 》

「酒呑童子ビギンズ」広報事務局（株式会社TMオフィス内）

担当：馬場・永井・西坂 TEL：090-6065-0063（馬場）090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：050-1722-9032 E-MAIL：shutendoji@tm-office.co.jp